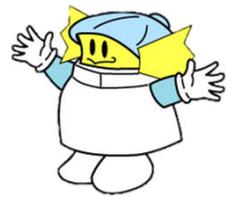


港北区イコット通信



港北区明るい選挙推進協議会

第96号

令和5年8月発行

明るい選挙推進協議会 定例会議が開催されました！

令和5年5月22日（月）に港北区明るい選挙推進協議会定例会議を開催しました。推進委員の選任、令和4年度事業報告に続き、令和5年度事業計画について議決されました。

令和5年度 年間活動計画

5月	定例会議
7月～12月	明るい選挙メッセージカードコンテスト
11月	ふるさと港北ふれあいまつり
11月	推進研修会
2月	大倉山観梅会
通年	せんきょフォーラム（出前授業・模擬投票）
通年	選挙器材の貸出し
年2回	イコット通信の発行

明るい選挙メッセージカードコンテストの作品を募集します！



投票に参加することの大切さを呼びかけたり、選挙に行きたくなるようなメッセージをポストカードに表現する、「明るい選挙メッセージカードコンテスト」の作品を募集します。

・応募資格

港北区内に在住・在学の小学生（5・6年生）
中学生、高校生

・応募締切

令和5年9月22日（金）

・入賞作品は各種啓発事業への活用や、公共施設での展示を予定しています。

HPはこちらから↓



令和5年統一地方選挙で投票参加を呼びかけました！

令和5年4月9日に執行された統一地方選挙（市会・県会・知事）をふりかえります。

	当日有権者数 (人)	投票者数 (人)	投票率 (%)	前回との差 (ポイント)
港北区	290,836	126,297	43.43	+2.04
横浜市	3,090,082	1,323,338	42.83	+0.35

※「前回」は平成31年



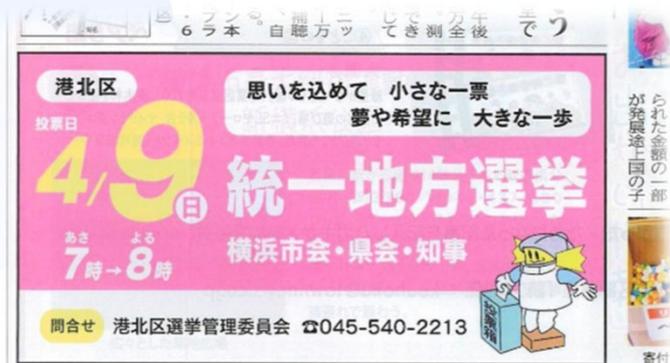
区庁舎への懸垂幕及びステッカー掲載



東急バス車体後部への広告掲載



統一選の広告と令和4年度
キャッチフレーズコンテスト
の入賞作品を掲載しました！



タウンニュース（港北区版）への広告掲載

街頭啓発「ザ・イコット」の実施

区内各駅周辺やショッピングセンターなどで、街頭啓発を実施しました。115名の推進委員・推進員の方にご参加いただき、13,000個の啓発物品（ポケットティッシュ）を配布しながら、投票の呼びかけを行いました。参加してくださった皆様、ありがとうございました！



イオン新吉田店前にて

駒林小学校でせんきょフォーラムを実施しました！

6月27日（火）に駒林小学校で6年生80人が参加し、模擬投票を実施しました。選挙のテーマは「運動会のソーラン節で着る法被（はっぴ）。」

演説では先生方が、レモンのような爽やかな「黄色」、空のようなクールな「青色」、情熱の「赤色」、それぞれ色の法被をアピールしました。

全員が投票した後、一部の児童によって開票が行われ、その結果、情熱の「赤」がトップになり、運動会本番ではみんなで赤い法被を着ることに

決まりました。アンケートでは、ほぼ全員が、自分の投票で意見が決まることを実感し、「18歳になったら必ず選挙に行く」と答えてくれました。



記載台で投票用紙に記入

児童からの主な質問

Q. 得票が同じ数だった場合、当選をどのように決めるのですか？

A. くじで決めます。

Q. 選挙が終わったら、投票用紙はどのように処分するのですか？

A. 投票用紙は、通常の紙ではなく、プラスチックを原料とした素材で作られていて、一定期間保存した後、園芸資材などプラスチック製品にリサイクルしています。



インターンシップで大学生が選挙管理委員会を職場訪問しました！

8月8日から8月10日の3日間、インターンシップ実習生として4人の大学生が選挙管理委員会での仕事を体験しました。投票所の設営や立候補の体験、今回のイコット通信の編集にも携わったほか、職員との座談会では、若い世代の政治意識について意見交換しました。



投票所設営体験



（インターンシップの感想）

・選挙をするためには、多くの人の協力と準備が必要であることを知り、改めて自分の持つ一票の価値を再認識することができました。

（座談会での学生の声）

・同じ世代の若者が投票に行っていないことを、どう思っていますか？

自分は投票に行っていますが、周りを見ると、今の生活に十分満足している人が多く、選挙で世の中を変えたいと思う人が、それほどいないような気がします。

・若い世代の投票率を上げるには、どうしたらよいと思いますか？

被選挙権の年齢を下げることも有効だと思います。若い人たちの目線で政策を訴える候補者が増えてくれば、もっと自分事として政治や選挙に関心を持てるようになると思います。